

平成 29 年度 事業 報告

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

シルバー人材センターの事業運営に当たっては、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、高齢者が地域で働くことを通じて、活力ある高齢社会、地域社会づくりに貢献するとともに、高齢者が健康で生きがいのある生活ができるようにと事業活動を行ってまいりました。

29 年度の事業概要ですが、契約金額は請負事業が、192,111,253 円となり、4,779,909 円減少し、対前年比 97.57%となりました。ここ数年減少傾向にあります。また、28 年度から開始した派遣業務は「公益財団法人いきいき埼玉寄居町事務所」として契約金額は 25,648,977 円となりわずかながら増加しました。なお、派遣業務につきましては、寄居町シルバー人材センターの決算上、手数料収入のみが計上されています。

また、会員数につきましては、3 月 31 日現在で 307 人（男性 249 人、女性 58 人）となりました。以下、実施計画に沿って、報告いたします。

1 シルバー事業普及啓発の推進

シルバー人材センターの意義や役割、扱う業務などについての理解を深め、地域に根差したセンターとなるよう、寄居町広報・シルバーだよりによる広報活動や、町内外の企業や家庭にシルバーの名入りカレンダーを配布しました。また、就業に関する技術の取得を目指して、センター独自に植木の剪定講習会を開催し、シルバー人材センターの普及啓発を推進しました。

2 安全・適正就業の推進

- ① 事故防止につきましては、除草に関する安全教育及び事故事例の周知等による努力をしていますが、傷害事故 3 件、賠償事故 3 件が発生しました。幸い重篤事故には至りませんでした。事故ゼロに向け、引き続き安全就業の推進に努めてまいります。
- ② 安全適正就業委員会で、植木・草刈班の安全教育を実施するとともに

に、安全・適正就業委員による就業現場の巡回を行い、安全・適正就業意識の向上に努めました。

- ③ 自動車教習所の指導員に講師を依頼し、会員に対する交通安全教育講習会を開催いたしました。60名の参加を受け、高齢者の自動車運転に対する安全意識の向上を図りました。

3 各種研修会への参加

関係機関が行う作業従事者特別教育講習会に参加し、会員の技能と安全性の向上に努めました。

実施期日	講習会名	参加者
29年5月	チェーンソー特別教育	6名
29年8月	刈払機特別教育	1名

4 公平な就業機会の提供

未就業会員に対する求人説明会を開催し、就業機会の適切な提供に努め、長期就業の是正とワークシェアリング就業の推進に努めました。

また、職業紹介事業、一般労働者派遣事業について引き続き取り組み、就業機会の提供に努めました。

5 シルバー事業の理解促進

会員に対してきめ細やかなセンター情報を提供し、センターの意義、活動、役割等に対する会員の理解を一層深めてもらい、業務の拡大、新規会員の獲得について、会員自身の働きかけ等により会員の増加が図られました。